

学生環境活動団体による 環境課題改善に向けた コーディネート力向上支援体制の構築



ヒアリングの様子(北海道)

ヒアリング実施
団体

3団体

アンケート回答
件数

275件

活動の全体目標に
対する達成度

50%

課 題

学生環境団体のコーディネーション能力の向上と、それによる多様なセクターの連携による地域の環境課題の解決。

活動内容

学生団体によるコーディネート手法を学び、その支援方法を確立する。その情報やノウハウを当団体が培ってきた学生環境活動団体とのネットワーク力を活かして各団体に対し発信することにより、全国各地で環境活動に取り組む学生団体のコーディネート能力の向上につなげ、それをもって地域の環境課題の改善・解決につなげる。



ヒアリングの様子(関東)

今後の課題

作成する事例集を実際に学生や自治体等が活用できるものとしたい。分類や記載の量、取りあげる事例など、手に取った人にとって使いやすいものとするため、どのような情報をどのように載せるかを検討する必要がある。

成果と工夫した ポイント



成果

学生団体と自治体の連携・協力についてのアンケートを実施し、自治体での具体的な連携の事例を伺うことができた。また、3ヶ所のEPO(環境パートナーシップオフィス)へヒアリングを実施し、学生団体との連携の現状などを伺うことができた。

工夫

事前にEPOの方とヒアリング質問項目についての打合わせを行い、内容の妥当性について確認した。